

足関節運動を利用した血栓症予防装置

元第1外科学 岡本好司

利用分野

足関節の背屈及び伸展運動を補助して、下肢の深部静脈である膝筒静脈の血流速度を増加させ、血栓を予防することができる血栓症予防装置を提供する。

シーズ

足裏支持板上に足先を載置し、揺動体を揺動させることにより、足関節を背屈及び伸展運動させることができる装置である。小型で容易に装着可能であるため、長距離路線の飛行機内等の座席に座っている乗客とか、手術中或いは手術後の患者に適用可能である



ニーズ

米国のみならず日本においても血管障害、血栓症の発症頻度が増加してきている。米国では深部静脈血栓症の発生は年間200万人、肺血栓塞栓症は年間60万人、その内10%が死亡との報告がある。しかしながら、市販の弾性ストッキングや空気圧マッサージ器では十分な血流増加が得られにくい。

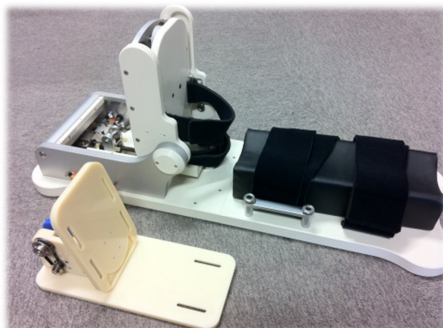
連携分野

プロトタイプより軽量、コンパクトにした2号機の実用化試験を実施し、臨床的有効性が確認された。事業化に向けた産学連携パートナーを探索中である。



知財保護

特許第5598756号



九州工業大学との共同研究の成果なんだ



本学マスコットキャラクター
ラマティ



産業医科大学

産業医科大学 産学連携・知的財産本部

〒807-8555
福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号

問い合わせ先: 研究支援課
TEL: 093 (280) 0532
FAX: 093 (691) 7518
E-mail: chizai@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp